



インターネットでの情報提供	
提供予定日	10月30日(水)

平成25年10月29日(火) 県政記者クラブ配布資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
特別支援教育課	特別支援学校整備係	松原 勝己	直通 058-272-8751 (内線 3557)
公共建築住宅課	建築第二係	堀井 隆司	直通 058-272-8705 (内線 3665)

県立岐阜南部特別支援学校（仮称）の整備について

県では、障がいのある幼児児童生徒が、就学前から卒業後まで、地域の中で力強く生きていくことができるよう、一人一人の教育的ニーズに応じた教育を推進することを目的とした「子どもかがやきプラン」を策定し、計画的に特別支援学校の整備を行っています。

この度、岐阜南部特別支援学校（仮称）の基本設計が固まりましたので、お知らせします。同校は岐阜南部地域の特別支援教育の拠点として、平成28年4月の開校を目指します。

記

1 整備の目的

(1) 現状と課題

- ・岐阜南部地域（羽島市、岐南町、笠松町、岐阜市柳津町、各務原市川島町を中心とした地域）には、現在特別支援学校がないため、他地域への遠距離通学を余儀なくされています。

(2) 事業効果

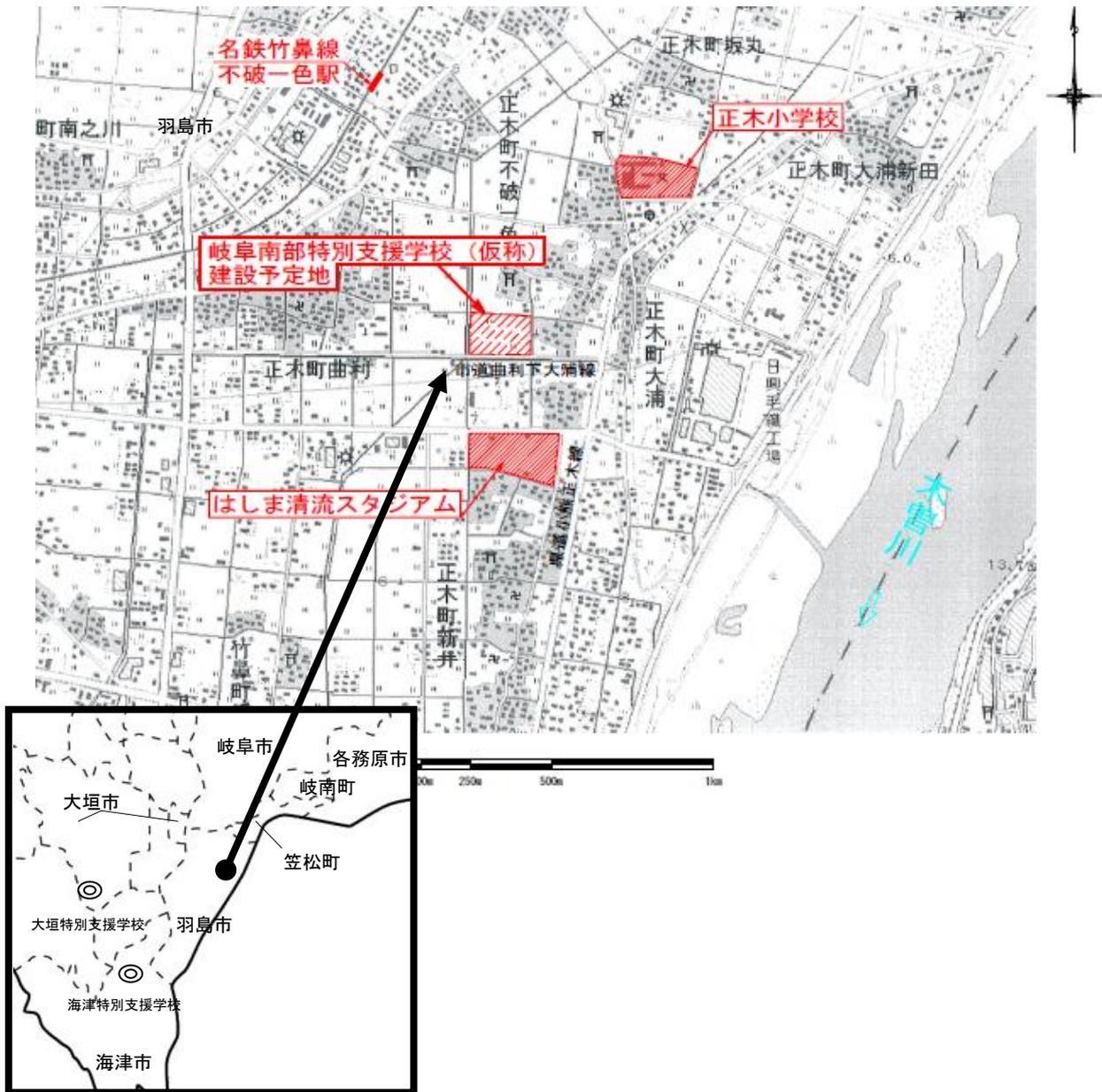
- ・遠距離通学を余儀なくされていた児童生徒が、小学部から高等部まで一貫した教育を居住地により近い場所で受けることができます。

2 整備計画の概要

名称	岐阜南部特別支援学校（仮称）		
所在地	羽島市正木町大浦字宮東230番ほか		
敷地面積	約20,400㎡	概算用地取得費	約7億3千万円（造成工事費を含む）
延床面積	約8,500㎡	概算建設費	約28億3千万円
構造	鉄筋コンクリート造2階建		
児童生徒数	約200名（小学部、中学部、高等部合計）		
対象の障がい	知的障がい、肢体不自由、病弱		
主な施設設備	・普通教室45室（小学部、中学部、高等部） ・各種特別教室（理科室、図工室、音楽室、家庭科室、図書室、プレイルーム、自立活動室等） ・職業教育用の各種特別教室（陶芸室、食品加工室、被服室等） ・屋内運動場（体育館）、屋外プール、ジャグジープール、グラウンド		

注：平成25年10月時点の計画であり、今後変更する場合があります

3 建設予定地



4 スケジュール (予定)

平成25年度	基本・実施設計	(~平成26年2月末)
	造成工事着工	(~平成26年8月末)
平成26年度	建設工事着工	(平成26年10月)
平成27年度	校舎等学校施設竣工	(平成28年1月)
平成28年度	開校	(平成28年4月)

<添付資料>

- ・資料1：岐阜南部特別支援学校（仮称） イメージ図
- ・資料2：岐阜南部特別支援学校（仮称） 施設整備のポイント